

令和二年度は「当たり前」に感謝しよう！

「アイコンタクト」の小園敦(おぞの あつし)です。よろしくお願いします。

仁賀保高等学校に在籍する生徒の皆さん、新入生の皆さん、そして保護者の皆様には、長期間にわたり、不安やご心配をおかけしてまいります。本来であれば、本日4月6日(月)に始業式、明日7日(火)に第44期生入学式を迎える予定でした。しかし、新型コロナウイルス対応による秋田県教育委員会からの指示を受け、由利本荘・仁賀保地区にある県立高校では、16日(木)始業式、17日(金)入学式と延期になりました。

このような緊急事態の中で、私達は「一人ひとりの『命』の尊さ」について再度確認する機会を得ることができました。本校では今後も、この揺らぐことのない基本を踏まえた対応を行ってまいります。また、常に県教委と連絡を密にとって、できるだけ迅速に生徒と保護者に情報を提供し、不安や困り感、ストレスにならないように配慮してまいります。ご心配なことがありましたら、何でも結構ですから、学校にご連絡ください。

ウイルスという目に見えない自然界の存在が、これまで「当たり前」と思っていた日常生活に、大きな制限をもたらしました。例えば「3密(密閉・密集・密談)」とならないように、意識した行動をとるなど経験しています。本校ホームページでは、「学校生活における新型コロナウイルス感染症の予防対策について」で、感染症対策のポイントを3つ、「感染源を絶つ」「感染経路を絶つ」「抵抗力を高める」を示し、「登校前にすること」「登校後にすること」「普段心がけること」の項目ごとに簡潔にまとめ、予防の徹底を呼びかけています。本来であれば、6日(月)、7日(火)に学校で配付する予定でしたが、機会を逸しておりますので、HPで確認してください。

これまでは、何気なく生活していた日常でしたが、さまざまな制限を経験して、皆さんはどんな「気づき」を得ましたか？今、この瞬間！「学校に行って、友達と会いたい、〇〇先生の授業を早く受けたい、部活動をおもいっきりしたい」などの感情や願望を各自が確認し、今まで「当たり前」にできていた行動に「ありがとう」の感謝を贈りましょう。再会は10日先になりますが、近い未来に自分や隣人、仁賀保高校に集う人々の笑顔を想像して、その日を待ってください。

アイコンタクトは、二年目「アイコンタクト2」に発展！

令和二年度は、「アイコンタクト」となります。二年目=2ndステージなので、複数形にしました。でも、複数形にした意味は、他にもあります。生徒、保護者の皆様は、複数形にどんな意味があると思いますか？是非 G T H(疑問・探究・発見) を使って考えてください。学校が再会したら、各々の「納得解」を教えてください。

新型コロナウイルス対応によって、チャンスが訪れました。当分の間は、学校で過ごす時間より、家庭で過ごす時間が長くなると推測されます。そこで、「自学力の育成」すなわち、自分で学習する姿勢や態度を定着させ、家庭学習を頑張ることを目標と定め、先生方に指導をお願いしています。まずは、始業式、入学式までに、家庭で自学力育成に向けた決意と実践練習を試しておきましょう。

- ★ アイコンタクト(i contact)を心がけてください。目と目で通じ合い、face to face で向き合いながら、「考えながら行動する」笑顔の素敵な人間たれ！
- ★ メモをとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。
- ★ 意識力=意思・意志(瞬間)+気力(持続)です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。考えたことを継続してやり抜きましょう。
- ★ G T Hは、「疑問→探究→発見」という学びの方程式です。
- ★ 「自己有用感」を高めてください。そのためにあなたはなに挑戦しますか？自分が誰かの役にたつためには、感謝の心と自己肯定感を持つことが大切です！
- ★ N P Tは仁賀保高校プログラミング思考の略称です。N P Tを意識して、学びを活性化しましょう。